

佐保会大阪支部総会

I 日時：2021年8月29日(日)

II 場所：スイスホテル南海大阪 8階 浪華の間

III 時間：1部 10:00～11:30 総会・新入会員歓迎

2部 11:40～12:40 講談「おおつごもり」

3部 12:50～14:00 昼食・懇親会

IV 会費：8,500円(新入会員 3,000円)

第1部：今回、大阪支部の規約改正をはじめ、その他支部運営に関する重要な議案をご審議いただく大切な総会となります。

第2部：旭堂南照氏をお迎えし、講談の世界を楽しませていただくことにしました。50歳を超えてから講談師になられた異色の講談師として、NHKの「ぐるっと関西」でも紹介されました。この機会に、ぜひ講談の世界を堪能していただきたいと思います。きっと、皆さんが南照氏の講談の魅力に引き込まれることでしょう。

第3部：今回はコース料理ではなく、お弁当形式にしました。食後はマスクを着用しておしゃべりを楽しみ、親睦を深めていただきたいと存じます。

広い会場で、コロナ感染予防対策を十分に配慮して開催いたします。ご自身の健康管理にご留意いただき、多くの方のご参加を、心よりお待ちしております。申し上げます。



「おおつごもり」…樋口一葉

大金持ちだが奉公人に冷たい山村家で女中奉公をしているお峰(十八歳)は、唯一の身内である伯父が病床に臥し、一家は貧苦にあえいでいることを知る。借金を抱え、幼い子供が蜆売りをして家計を助けている、貧窮を極めた伯父一家の為に、山村家から二円の金を借りることができず、途方にくれるお峰。そして、ついに掛硯の引き出しの二十円から二円を盗んでしまう。やがて決算の時がきた。お峰は窮地に立たされる。さあ、お峰はどうなってしまおうのでしょうか。

旭堂 南照 氏

1959年6月2日大阪生まれ。
大阪府立天王寺高校、奈良女子大学文学部教育学科卒。
2008年春から南陵師匠の講談塾に通う。
2010年6月、旭堂南陵に師事入門。
2014年8月より創作講談『ミチコ先生とマーマレードと対馬丸』を語り始める。
(小学校3・4年時担任のミチコ先生の思い出と対馬丸事件が結びついたお話です)
2015年6月20日、沖縄の対馬丸記念館にて講談会。
2015年より年一回、天満天神繫昌亭にて「落語と講談～新作と古典」を実施。
2015年より年一回、秋に「独演会」を実施。
(6年連続文化庁芸術祭参加公演)